

# TANITA 車イス用体重計保証書

販売店様へ  
ご購入前に真偽を確かめて、保証書の所定事項（お買い上げ日、販売店様欄は捺印）をご記入の上、お客様にお渡し下さい。

お客様へ  
本書は、無料修理規定により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下部期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください。  
お客様の個人情報、修理完了品の発送に使用させていただき、修理品とともにご返却いたします。この間、お客様の個人情報は第三者が不当に触れることのないよう、弊社規定に基づき責任を持って管理いたします。

品名	PW-630				
保証期間	本体	お買い上げ日より 1年	お買い上げ日	年	月 日
お客様	お名前				
	ご住所				
	電話 ( )				
販売店	住所・店名 ( )				印

## 無料修理規定

- 取扱説明書等の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理させていただきます。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室に連絡の上、商品と保証書をお送り下さい。
- ご贈答品等で本保証書に必要な事項が記入していない場合には、弊社お客様サービス相談室へご相談下さい。
- 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
  - イ. 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - ロ. お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
  - ハ. 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
- 保証書の提示がない場合
- ホ. 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

- 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

修理メモ

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間後の修理について御不明の場合は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせ下さい。

株式会社 **タニタ** 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2  
お客様サービス相談室 フリーダイヤル ☎ 0120-133821

## アフターサービスについて

### 1. 保証書について

保証書は、必ず「販売店、お買い上げ日」等の記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

### 2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は、弊社お客様サービス相談室へお電話にてご連絡の上、保証書を添えて本品をお送りください。お客様の個人情報は修理完了品の発送に使用させていただき、修理品とともにご返却いたします。この間、お客様の個人情報は第三者が不当に触れることのないよう、弊社規定に基づき責任を持って管理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本器の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

### 3. ご不明な点は弊社営業所またはお客様サービス相談室にお問い合わせください。

株式会社 **タニタ**

本社・東京営業所	〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2	☎03 (3558)8111(代表)
大阪営業所	〒577-0013 大阪市長田中1-3-15	☎06 (6784)2811(代表)
名古屋営業所	〒465-0072 名古屋市長東区牧の原2-707	☎052(704)2201(代表)
福岡営業所	〒812-0882 福岡市博多区麦野4-2-6	☎092(575)5761(代表)
北日本営業所	〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1	☎0187(66)2144(代表)

ホームページアドレス <http://www.tanita.co.jp>

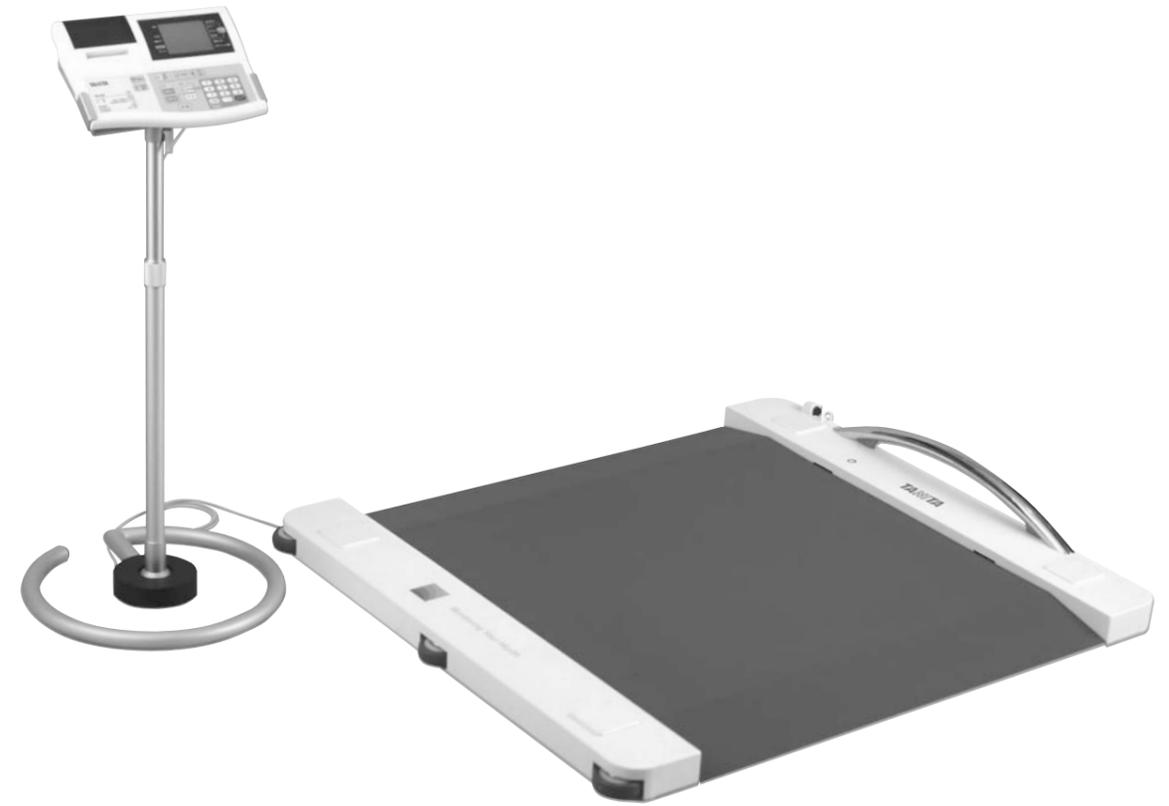
お問い合わせ先

フリーダイヤル **☎ 0120-133821**

受付時間 / 9:00~18:00 (土・日・祝祭日は除く)

お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町 1-14-2  
タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添 28-1

# 車イス用体重計 PW-630 取扱説明書



このたびは、車イス用体重計「PW-630」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

お願い

誤った使い方をしますと、重大な事故につながります。この説明書をよく読んでからご使用ください。また、必要なときにすぐ取出せるよう身近な所に大切に保管してください。

## もくじ

安全上のご注意	4
お願い	5
●用語説明	6
各部のなまえ	8
準備する	10

ご使用まえに

はかりかた	19
便利な機能	22

使いかた

紙詰まりの処理	25
RS-232C準拠出力説明	27
PCモード	29
こんなときは	30
製品仕様	31
保証書	裏表紙

必要なとき

# 安全上のご注意

本書では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するためにお守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本器を安全にお使いください。

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。
 <b>注意</b>	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を表示しています。

-  この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
-  この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 警告

-  **分解や改造は、絶対にしない**  
感電やけがの恐れがあります。また、精度の保証ができません。
-  **タコ足配線をしない**  
火災の可能性がありま。
-  **濡れた手で、プラグを抜き差ししない**  
感電や、火災・漏電の原因となります。
-  **壁などに立て掛けて保管しない**  
接触して転倒する可能性があります。保管の際は、本器を寝かせた状態とするか、壁と物との隙間に納めるなどして、転倒の恐れがないよう、安全に配慮して下さい。

## 注意

-  **安定のよい、水平な場所に設置する**  
転倒してけがをしたり、測定できない場合があります。
-  **飛び乗らない**  
測定部に飛び乗らないで下さい。転倒して、けがをする可能性があります。
-  **本器の隙間や穴に指を入れない**  
けがをする可能性があります。
-  **電磁波障害を受けやすい電子機器等は本器からの電磁波障害がないことを確認して使用する**  
本器はクラスB情報技術装置（住宅地域又はその隣接した地域において使用されるべき情報装置）の基準に対応していますが、弱い機器の場合は影響を受ける可能性があります。確認の上ご使用ください。

# お願い

## 正確にはかるために

-  **温度変化の激しい場所では測定しない**  
測定値に誤差を生じる可能性があります。20℃以上の温度差のある場所に移動するような場合は、2時間以上放置してからご使用ください。
-  **電磁波を発生する機器の近くでは使用しない**  
照明器具（インバーター蛍光灯）・医療用機器（マイクロ波治療器）・通信機器（携帯電話）などの一部の機器とは干渉して誤動作する可能性がありますので、事前にご確認の上ご使用ください。
-  **レール部に乗らない**  
レール部に乗らないで下さい。正確に測定できなくなる可能性があります。

## 精度を保つために

本器は、精密に作られています。最良の状態を保つために、次のことを守り、ご使用ください。

-  **〈取扱いについて〉**
  - 分解や水洗いは絶対にしない
  - 過度の衝撃や振動を、与えない
  - 直射日光の当たる場所や暖房機器の近く、または空調機の風が直接当たる所には置かない
  - 温度変化の激しい場所での使用は、避ける
  - 湿気の多い場所や水気のある所には、置かない
-  **〈保管について〉**
  - 振動の激しい所に保管しない
  - 湿気の多い場所や水気のある所には、保管しない
  - ハンドル（持ち手）を吊り下げて保管しない
-  **〈お手入れについて〉**
  - 熱湯やベンジン、シンナー等は、使用しない
  - 汚れたときは、水または家庭用中性洗剤を柔らかい布に浸し固く絞って拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。

ご使用まえに

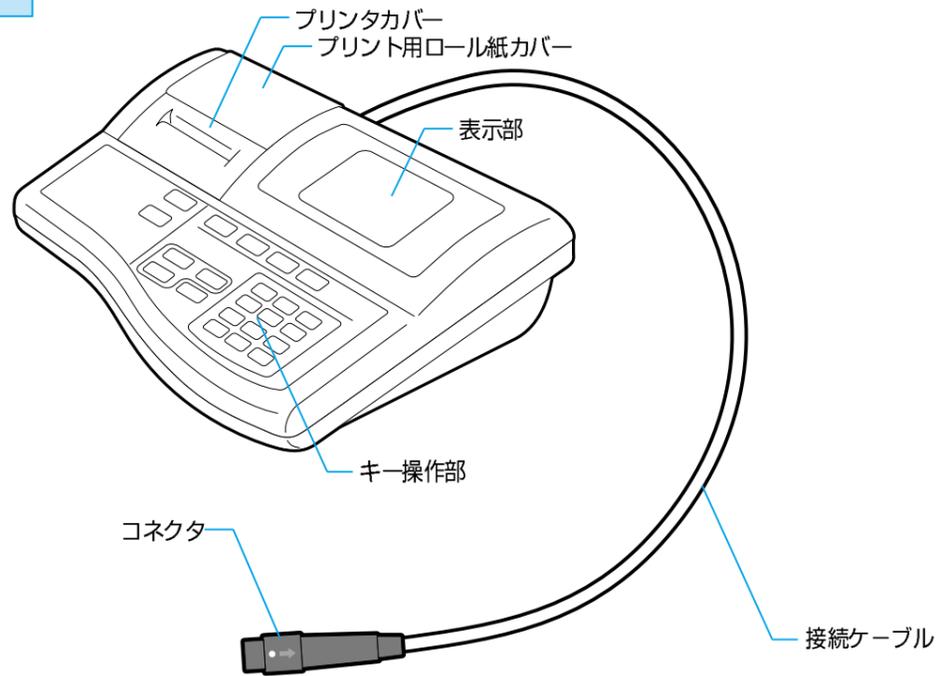
ご使用まえに



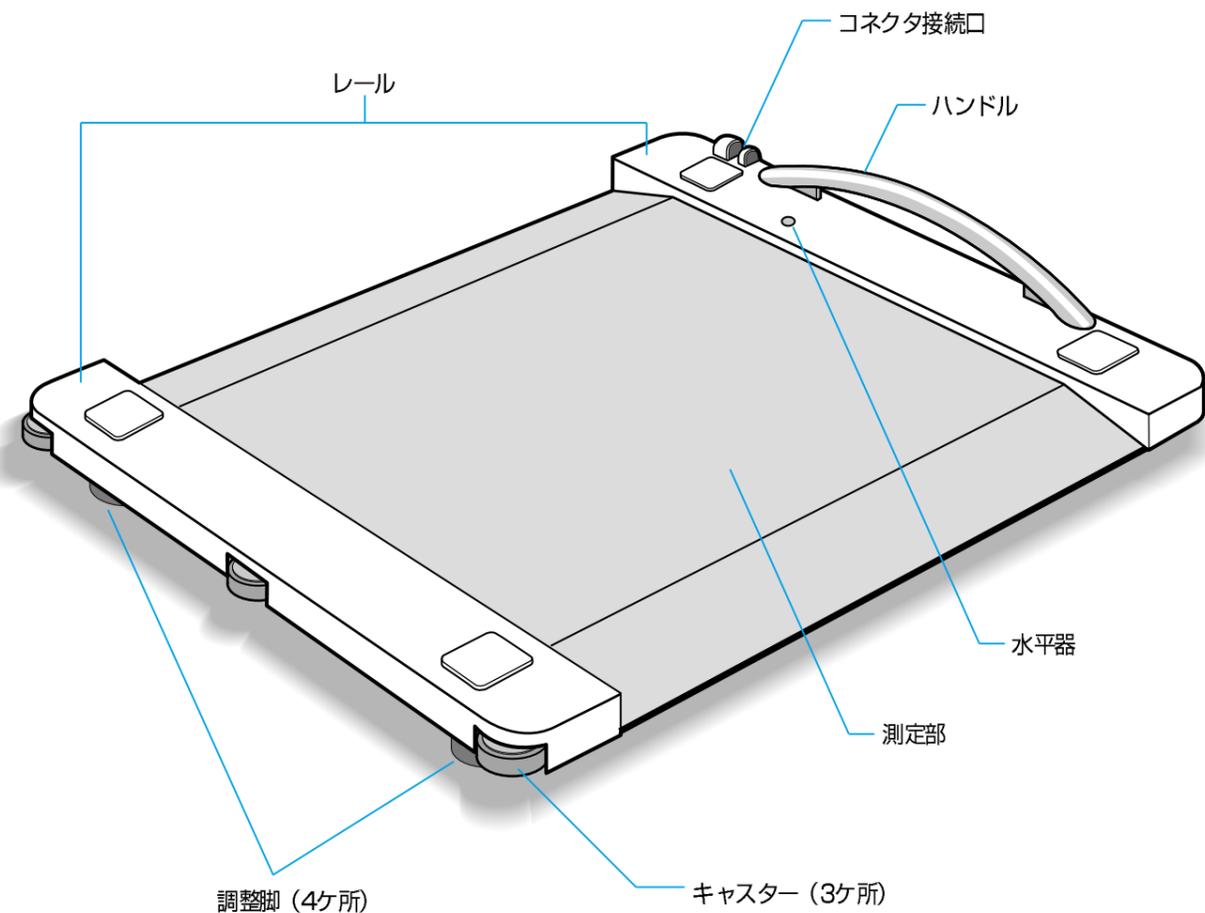
# 各部のなまえ

ご使用まえに

## コントローラー



## 測定台



## コントローラー (キーの名称)

**設定キー**  
各種の設定する場合に使用します。

**紙送りキー**  
紙送りに使用します。

**表示固定解除キー**  
表示固定の解除に使用します。

**着衣量キー**  
プリセット風袋量を入力する場合に使用します。

**ON/OFFキー**  
電源の入/切に使用します。

**BMI (ローレル指数) キー**  
押すと身長設定状態になり、BMI (ローレル指数) を測定することができます。

**拡張表示キー**  
押し続けている間のみ、10g 単位で表示されます (表示固定中のみ)。

**クリアキー**  
入力の訂正に使用します。

**メモリキー**  
プリセット風袋量の記憶/呼び出しに使用します。長押しでメモリ内容を書き換えることができます。

**決定キー**  
入力内容を決定する場合に使用します。

**風袋キー**  
風袋引きを利用する場合に使用します。

**小数点キー**  
小数点の入力に使用します。

**ゼロリセット (風袋解除) キー**  
ゼロリセットする場合や、風袋引きを解除する場合に使用します。

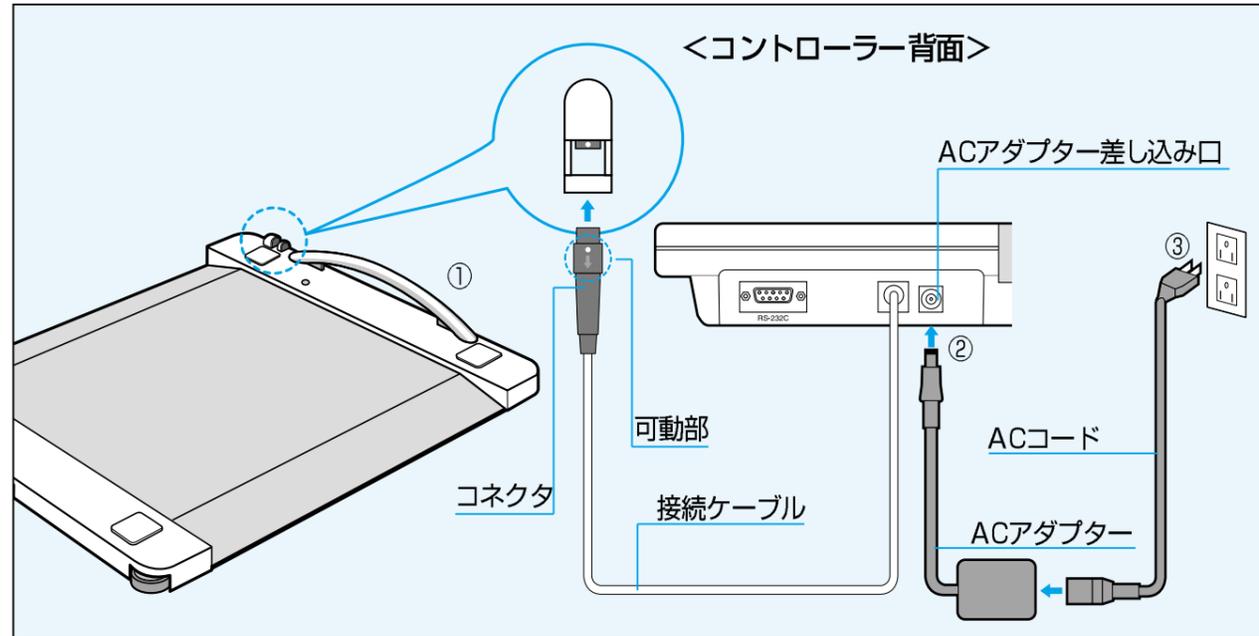
**テンキー**  
数値の入力に使用します。

ご使用まえに

## 付属品

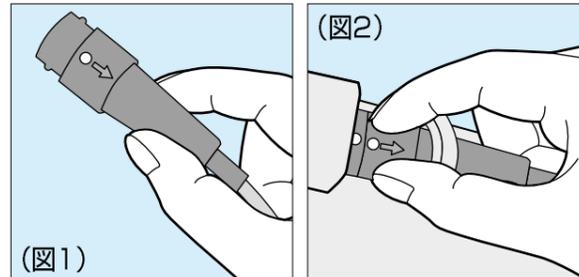
- 取扱説明書 (本書)
- 操作手順ガイド
- ACアダプター
- ACコード
- プリント用ロール紙 (1巻) (P.11 ページ)  
サービスパーツ [No.2903]  
(感熱紙、巻径55mm、巻長約34m)  
※詳しくはご購入先までお問い合わせください。
- コントローラー収納バッグ
- 滑り止めゴム (4個)

ご使用まえに



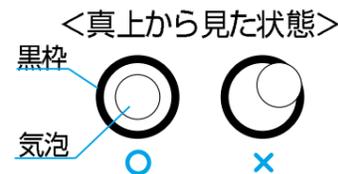
### ■測定台とコントローラーの接続

- 測定台とコントローラーを接続ケーブルで接続してください。
  - ※ 測定台とコントローラーの接続の際には、コネクタの可動部を持たずに、やや下側を持って白丸を合わせて差し込んでください(図1)。
  - ※ 測定台からコネクタを外す際には、コネクタの可動部をコネクタに指示されている矢印方向に動かしてください(図2)。
- 電源ACアダプターをコントローラーの電源アダプター差し込み口に差し込んでください。
- ACコードのプラグ側をコンセントに差し込んでください。



### 水平の確認

- 正しい計量を行うために、なるべく平らな場所に置いてください。
- 水平器の気泡が中央にくるように4ヶ所の調整脚を回して調整してください。その際、4ヶ所の調整脚全てが、床に接触するように設置下さい。



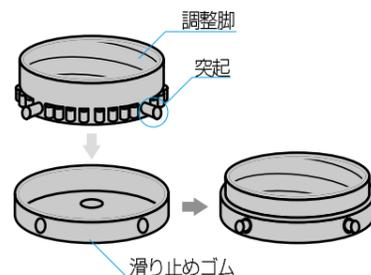
### お願い

#### ■床が滑りやすい場合には、付属の滑り止めゴムを、4ヶ所の調整脚に取り付けてご使用ください

- 測定台裏面の調整脚(4ヶ所)を外す。
- 調整脚の突起(4ヶ所)を滑り止めゴムの穴に入れながらはめ込む。
- 調整脚を測定台に取り付ける。

#### <注意>

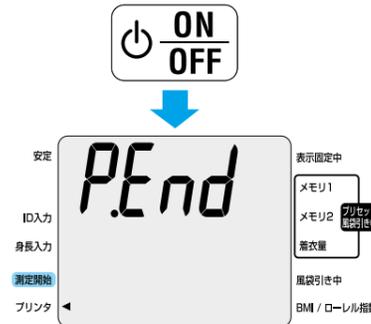
測定台は重いので、組み立て時は必ず2人以上で作業してください。



ご使用まえに

### プリント用ロール紙のセット

1

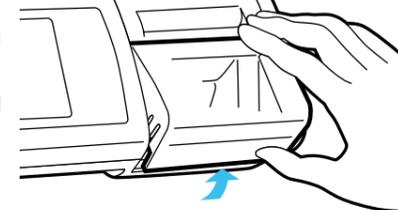


#### 電源を入れる

コントローラーの [ON/OFF] を押してください。表示部の上段に「P.End」が点滅します。

- ※ プリント用ロール紙がない場合は、[クリア] を押すとプリント機能OFFの状態になります。
- ※ 「P.End」の表示が出ない場合は、プリント枚数が0枚のときです。P.16のプリント枚数の設定にてプリント枚数を決めてください。

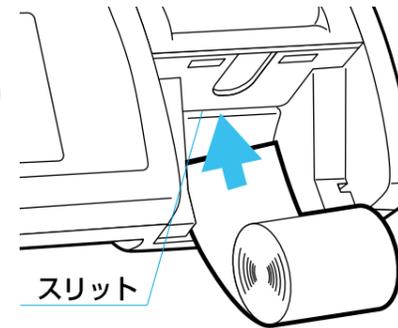
2



#### プリント用ロール紙カバーを外す

コントローラー背面から、上に押し上げるようにすると簡単に取り外せます。

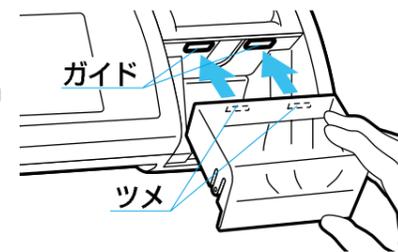
3



#### プリント用ロール紙をスリットの間から差し込む

- プリント用ロール紙が自動的に巻き取られ、オートカットされます。切り取られた部分は取り除いてください。
- ※ プリント用ロール紙は、スリットにまっすぐ差し込んでください。
  - ※ プリント用ロール紙の端に小さなシワが発生した場合は、[送り] を押してください。キーを押している間は、プリント用ロール紙が送られます。離すとオートカットされてシワがなくなります。
  - ※ プリント用ロール紙は、専用ロール紙(#2903)を使用してください。

4



#### プリント用ロール紙カバーを戻す

プリント用ロール紙カバーのツメをガイドに合わせ、ゆっくりと押し下げます。

### お願い

#### ■紙送りをうまくするために

- ロール紙差し込み口に、まっすぐに差し込む。

#### ■紙詰まりをさけるために

- プリント用ロール紙に赤い線が見えてきたら、ロール紙を交換する(26ページ)。
- プリント用ロール紙は、専用のロール紙を本器の購入先でお買い求めください。

※画面イラスト中の青表示は、点滅部分を表します。

### 出荷時の設定について

本器は、出荷時、各項目を以下のように設定しています。ご確認の上、それぞれの変更が必要な場合はP.13『設定の変更』をご覧ください。

- |  |   |  |   |
|--|---|--|---|
|  <p>(例)</p> | <p><b>1.日付と時間 [dAtE] の設定</b><br/>出荷時に日付と時間は設定しますが、長時間(2週間以上)で使用にならない場合は設定がクリアされる場合がありますので、その際には再設定が必要となります。</p> |    | <p><b>2.プリセット風袋自動読み込み [Aut-t] の設定</b><br/>出荷時は、“無し”に設定されています。</p>     |
|             | <p><b>3.IDナンバー [5E, d] 使用の設定</b><br/>出荷時は、“無し”に設定されています。</p>  |    | <p><b>4.IDナンバー確認時間 [id-t] の設定</b><br/>出荷時は、0秒に設定されています。</p>           |
|           | <p><b>5.BMI/ローレル指数の表示 [b.or.r 1] の設定</b><br/>出荷時は、“表示しない”に設定されています。</p>   |  | <p><b>6.BMI/ローレル指数の表示 [b.or.r 2] の設定</b><br/>出荷時は、“BMI”に設定されています。</p> |
|           | <p><b>7.プリント枚数 [Print] の設定</b><br/>0~9枚まで設定できますが、出荷時は、“1枚”に設定されています。</p>  |  | <p><b>8.印刷項目 [no. 1] ~ [no. 10] の設定</b><br/>出荷時は、“有り”に設定されています。</p>   |
|           | <p><b>9.オートカット機能 [A-cut] の有無の設定</b><br/>出荷時は、“有り”に設定されています。</p>   |  | <p><b>10.表示固定時間 [ho id] の設定</b><br/>出荷時は、“10秒”に設定されています。</p>          |
|           | <p><b>11.表示固定解除機能 [hd-c 1] の設定</b><br/>出荷時は、“有り”に設定されています。</p>  |  |   |

※画面イラスト中の青表示は、点滅部分を表します。

### 設定の変更

- 

**1.コントローラーの電源を入れる**  
ON/OFF を押してください。  
全表示点滅後、測定画面が表示されます。
- 

**2.設定を押す**  
設定を押す  
※表示部の内容がわからない時は、設定を押すことより各設定項目の説明文が印刷されます。

<設定画面>

**設定モードを決定する**  
必要に応じ、00もしくは(1)をテンキーで入力します。  
00: 日付と時間の設定 (P.14ページ)  
(1): 各項目の設定 (P.15ページ)  
※設定は、上記ステップ1の状態でのみ使用できます。  
※中止する場合は、クリアを押してください。

### お知らせ

●(クリア)を押すと、設定を変更せずに1つ前の画面に戻ります(設定の途中で電源を切った場合は、設定は変更されません)。

※画面イラスト中の青表示は、点滅部分を表します。

**1: 日付と時間設定 (設定画面で) (←0→)を押す**

3

←0→



表示固定中  
メモリ1  
メモリ2  
風量  
風速計  
BMI / ローレル指数

日付と時間設定の入力画面が表示されます。  
上段が西暦、下段が月日を表示します。  
月日入力後、自動的に時刻入力画面に切り替わります。  
※変更がなければ、再度(設定)を押してください。

---

4

←0→  
9



表示固定中  
メモリ1  
メモリ2  
風量  
風速計  
BMI / ローレル指数

**現在の日付と時間を入力する**  
上段から順次点滅にしたがって数値を入力していきます。  
日付が入力されると、自動的に時刻入力画面が表示されます。  
例: 2006年2月18日14時5分を入力の場合は、  
0602181405  
の順にテンキーを押してください。  
※入力をまちがえた時は、(クリア)を押してください。一つ手前の入力位置に順次戻ります。  
※入力できる日付は2005年1月1日~2099年12月31日です。

---

5



表示固定中  
メモリ1  
メモリ2  
風量  
風速計  
BMI / ローレル指数

**測定画面に戻る**  
すべての入力終了すると、自動的に測定画面に戻ります。

**お知らせ**  
●画面の◀▶は、設定状態によって表示が異なります。

### お知らせ

- (設定)を押すと、設定の内容がプリントされます。
- (クリア)を押すと、設定を変更せずに、測定画面に戻ります。
- (決定)を押すと、設定を完了し、測定画面に戻ります。

※画面イラスト中の青表示は、点滅部分を表します。

**2: プリセット風袋自動読み込みの設定 (設定画面で) (1)を押す**

**お知らせ**  
●プリセット風袋とは、予め風袋量を入力しておく機能です。例えば、普段使用する車椅子が同じであれば、その重さを登録しておき、毎回、風袋量を入力する手間が省けます。本器ではメモリ1、2の2つまで登録できます。前回使用したプリセット風袋を自動的に次回起動時に読み込み利用する機能がプリセット風袋の自動読み込みです。

3

←0→  
or  
1



表示固定中  
メモリ1  
メモリ2  
風量  
風速計  
BMI / ローレル指数

**プリセット風袋の自動読み込みを設定する**  
(←0→)、(1)のいずれかをテンキーで入力します。  
(←0→): 自動読み込みを使用しません。  
(1): 自動読み込みを使用します。

入力後、次(IDナンバー使用)の設定画面に移ります。

**3: IDナンバー使用の設定**

**お知らせ**  
●IDとは、管理番号です。  
施設内などで測定者に特定の番号をつけて管理している場合には、IDを体重と同時に印字しておく、後から測定者を判断できます。本器では0~9999999999まで入力可能です。IDは測定後+1されますが、テンキーにて変更可能です。

4

←0→  
or  
1



表示固定中  
メモリ1  
メモリ2  
風量  
風速計  
BMI / ローレル指数

**IDナンバーの有無を設定する**  
(←0→)、(1)のいずれかをテンキーで入力します。  
(←0→): IDナンバーを使用しません。  
(1): IDナンバーを使用します。

※(←0→)を入力した場合、ステップ5をスキップして、ステップ6「BMI/ローレル指数の設定」画面に進みます。  
入力後、次(IDナンバー確認時間)の設定画面に移ります。

**4: IDナンバー確認時間の設定**

**お知らせ**  
●IDナンバー確認時間とは、測定前にIDが画面に表示されている時間です。  
この間にIDを変更することが可能です。本器では1~60秒に設定が可能で、設定時間経過後、次のステップに自動的に進みます。尚、0秒に設定している場合には、決定キーを押さない限り、次のステップへ進みません。

5

←0→  
9



表示固定中  
メモリ1  
メモリ2  
風量  
風速計  
BMI / ローレル指数

**IDナンバーの確認時間を設定する**  
(←0→) (←0→) ~ (6) (←0→) をテンキーで入力します(測定時、入力した秒数経過後、次のステップに移行します)。

入力後、次(BMI/ローレル指数)の設定画面に移ります。

### お知らせ

- **[設定]** を押すと、設定の内容がプリントされます。
- **[クリア]** を押すと、設定を変更せずに、測定画面に戻ります。
- **[決定]** を押すと、設定を完了し、測定画面に戻ります。

※画面イラスト中の青表示は、点滅部分を表します。  
 ※**[←0→]** または **[1]** 選択画面では、現在設定されている側が点滅表示されます。

### 5：BMI／ローレル指数モードの設定

**6** **BMIモード／ローレル指数モードを表示させるかを設定する**

**[←0→]**、**[1]** のいずれかをテンキーで入力します。  
**[←0→]**：BMI／ローレル指数を表示させません。  
**[1]**：BMI／ローレル指数を表示させます。

入力後、次 (BMI／ローレル指数のどちらを使用するか) の設定画面に移ります。

### 6：BMI／ローレル指数のどちらを使用するかを設定する

#### お知らせ

●BMIとは、Body Mass Index (体格指数) のことで、BMI数値が高くなると、高脂血症や高血圧、糖尿病などの生活習慣病にかかりやすいとされています。体重(kg)／身長(m)<sup>2</sup> で求められる値で、WHO (世界保健機構) では、標準値を男女とも22に定めています。但し、車椅子を利用している身体障害者では、普段、活動している身体部位が限られていることがあるため、この値だけで判断せず、参考値としてご利用下さい。また、ローレル指数とは、幼児・児童の体型や肥満状態を表す指数で、一般に99以下をやせすぎ、160以上を太りすぎとしています。

**7** **BMI／ローレル指数のどちらを使用するかを設定する**

**[←0→]**、**[1]** のいずれかをテンキーで入力します。  
**[←0→]**：BMIを表示させます。  
**[1]**：ローレル指数を表示させます。

入力後、次 (プリント枚数) の設定画面に移ります。

### 7：プリント枚数の設定

**8** **プリント枚数を設定する**

プリントの必要枚数をテンキーで入力します。  
 ※プリントしない場合は **[←0→]** を入力してください (この場合、ステップ9、ステップ10をスキップして、ステップ11『表示固定時間の設定』画面に進みます)。  
 ※最大で9枚までプリントできます。 **[←0→]** ～ **[9]** を入力してください。

入力後、次 (印刷項目、または結果表示固定時間) の設定画面に移ります。

### 8：印刷項目の設定

**9** **印刷項目を設定する**

no毎に **[←0→]**、**[1]** のいずれかをテンキーで入力します。

- no. 1：TANITA
- no. 2：機種名
- no. 3：日付・時間
- no. 4：IDナンバー
- no. 5：身長
- no. 6：体重・風袋量
- no. 7：BMI／ローレル指数
- no. 8：標準体重
- no. 9：肥満度
- no.10：BMIグラフ

**[←0→]**：その項目を印刷しません。  
**[1]**：その項目を印刷します。

※ステップ8でプリント枚数を0枚に設定した場合は、この画面は表示されません。  
 ※ステップ7でローレル指数を選択した場合は、no.8、no.9、no.10の設定および印刷はできません。  
 ※no.10 (BMIグラフ) は、ステップ7 (BMIモード／ローレル指数モードのどちらを使用するか) で、BMIモードが選択されている場合のみ有効です。  
 ※全ての項目が **[←0→]** に設定された場合、プリンタは起動しません。

入力後、次 (オートカット) の設定画面に移ります。

### 9：オートカットの設定

#### お知らせ

●オートカット機能とは、印字したロール紙を測定毎にカットする機能です。オフにしておくと、測定者毎にカットされず保管に便利です。

**10** **オートカットを設定する**

**[←0→]**、**[1]** のいずれかをテンキーで入力します。  
**[←0→]**：プリント終了後、オートカットしません。  
**[1]**：プリント終了後、オートカットします。

※オートカットしない場合、印刷枚数は自動的に1枚に設定されます。

入力後、次 (表示固定解除機能) の設定画面に移ります。

### お知らせ

- **[設定]** を押すと、設定の内容がプリントされます。
- **[クリア]** を押すと、設定を変更せずに、測定画面に戻ります。
- **[決定]** を押すと、設定を完了し、測定画面に戻ります。

※画面イラスト中の青表示は、点滅部分を表します。

※**[0]** または **[1]** 選択画面では、現在設定されている側が点滅表示されます。

## 10：表示固定時間の設定

### お知らせ

- 測定台から降りてから、画面の表示内容を一定時間固定する機能です。印刷されない設定の場合のみ有効です（それ以外の場合は設定画面は表示されません）。

**11** 

→ **[0]** ← **[0]** → ~ **[6]** → **[0]** ← をテンキーで入力します。  
※入力できる範囲は0~60秒です。

**お知らせ**

- 印刷枚数が0以外の場合は、この設定画面は表示されません。
- 表示固定中でもクリアで次の測定に進みます。

入力後、次（表示固定解除機能）の設定画面に移ります。

## 11：表示固定解除機能の設定

### お知らせ

- 測定後、一度表示固定した測定値から、+2kg以上変動した場合、自動的に再度、荷重を検出する機能です。高齢者のように測定台に載るのに時間がかかる方が測定する場合に便利です。

**12** 

**表示固定を自動解除する機能を設定する**

→ **[0]** ← or **[1]** ← をテンキーで入力します。

- **[0]** : 表示固定を自動解除しません。
- **[1]** : 表示固定を自動解除します。

入力後、自動的に測定画面に戻ります。

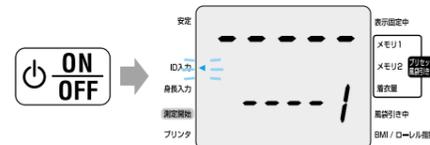
### お知らせ

- 設定内容によって、表示されない画面があります。
- 電波の影響を受けていない場合、安定マーク (◀) が点灯します。

※画面イラスト中の青表示は、点滅部分を表します。

## 1 電源を入れる

### 「ID有り」に設定されている場合



**[ON/OFF]** キーを押してください。  
全表示点滅後、IDナンバーの入力指示を表す ◀マークが点滅します。  
ステップ2へ進んでください。

### 「ID無し」で「BMI/ローレル指数有り」に設定されている場合



**[ON/OFF]** キーを押してください。  
全表示点滅後、身長の入力指示を表す ◀マークが点滅します。  
ステップ3へ進んでください。

### 「ID無し」で「BMI/ローレル指数無し」に設定されている場合



**[ON/OFF]** キーを押してください。  
全表示点滅後、風袋の入力指示を表す ▶マークおよび測定開始を表す ◀マークが点滅します。  
ステップ4(風袋を入力しない場合はステップ6)へ進んでください。

## 2 IDナンバーを入力する



**[決定]** を押すと『3.身長入力』画面に移ります。

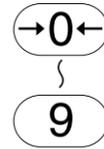
### お知らせ

- 「IDナンバー使用の設定」(P.15ページ参照)でOFFの場合はこの画面は表示されません。
- IDナンバーは、測定ごとにインクリメント(+1)されます。また、1度、電源をOFFすると0000000001から始まります。
- IDナンバーは、0~9999999999まで入力できます。入力途中で**[決定]**を押すと、未入力桁は0で埋められます。
- 入力をまちがえたときは、**[クリア]**を押してください。入力が消去されます。

# はかりかた (つづき)

※画面イラスト中の青表示は、点滅部分を表します。

## 3 身長を入力する



←0→～(9)を押して入力します。  
入力後、**決定**を押すと『4.風袋量入力』画面に移ります。

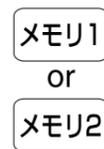
### お知らせ

- 「BMIモード/ローレル指数モードを設定する」(P.16ページ参照)で設定がOFFの場合はこの画面は表示されません。
- 身長は、90.0～249.9cmまで0.1cm単位入力できます。入力途中で**決定**を押すと、未入力桁は0で埋められます。
- 身長入力において、小数点以下を入れずに5秒間が経過すると、自動的に小数点以下を0として、決定します。
- 入力をまちがえたときは、**クリア**を押してください。入力が消去されます。
- 身長未入力状態で**クリア**を押すと、BMIの算出を行わない設定となり、『4.風袋量入力』(体重測定)画面に移ります。

## 4 風袋量を入力する

※メモリ1、メモリ2、着衣量が入力されていないと▶が点滅します。  
※風袋量を入力しない場合は、『5.着衣量を入力する』へ進んでください。

### プリセット風袋を使用する場合



**メモリ1**または**メモリ2**を押してください。登録されている風袋量が表示され、使用したプリセット風袋のメモリ番号を示す▶が点灯、着衣量の入力指示を示す▶が点滅します(プリセット風袋量の設定方法については22ページ便利な機能『メモリ書き換えモード』をご参照ください)。

### お知らせ

- 入力をキャンセルする場合は、←0→を押してください。
- メモリ1とメモリ2は同時に使用できません。

### 風袋引きを使用する場合



①測定台の上に風袋量として登録したいもの(車いす等)を載せてください。

②表示固定中マークが点灯したら、**風袋**を押します。測定値が風袋量として記憶され、表示が0.0に変わります。風袋引き中であることを示す▶が点灯します。

### お知らせ

- 風袋**を使用中は、**メモリ1** **メモリ2** **測定開始**は使用できません。
- 風袋**を使用中は、数値での入力はできません。
- 設定した風袋量を解除する場合は、←0→を押してください。  
※風袋量は最大150kgまで入力できます。  
※風袋量との合計量として300kgまで計量可能です。

## 5 着衣量を入力する

※着衣量を入力しない場合は、『6.測定する』へ進んでください。



①**着衣量**を押してください。下段に0.0kgが表示されます。

②着衣量を←0→～(9)を押して入力します。

### お知らせ

- 入力できる範囲は、0.1kg～150kg(ただし、メモリ1または2との合計重量として)です。
- メモリ1またはメモリ2が設定されている場合、入力した値との合計が上段に表示され、着衣量風袋引き中を示す▶が点灯、測定開始を示す▶が点滅します。

## 6 測定する



測定台の中央に載ると、測定値が表示されます。測定結果表示後、設定に従ってプリントされます。測定台から降りると、自動的にID入力画面(または測定開始画面)に戻ります。

### お知らせ

- ※プリセット風袋を使用しないで測定した場合、風袋引きを示す▶が点滅します。
- 「BMI/ローレル指数モードを設定する」(P.16ページ参照)で設定がOFFの場合はBMI(またはローレル指数)は表示されません。
- ただし、「プリント枚数の設定」(P.16ページ参照)で0枚に設定されている場合、および「印刷項目の設定」(P.17ページ参照)ですべての項目がOFFに設定されている場合は、プリントされません。

## 7 電源を切る



**ON/OFF** キーを押してください。表示が消えます。



## 表示固定解除

測定後一度表示固定した測定値を固定解除する機能です。

### 1 表示固定を解除する



表示固定中に を押してください。  
表示固定が解除されます。

## 拡張表示

通常0.1kg単位の表示重量を0.01kg単位で表示します。

### 1 拡張表示する



表示固定中に を押してください。  
0.01kg単位で表示されます (表示固定中のみ有効です)。

### お知らせ

- 拡張表示は、 を押し続けている間のみ有効です。
- 拡張表示した結果を印刷することはできません。また、拡張表示した結果を証明行為に使用できません。参考値としてお使いください。

## ゼロリセット

測定台に何も載っておらず風袋の設定がされていない状態で、表示が0.0kgになっていない場合、表示を正しい状態に戻します。

※画面イラスト中の青表示は、点滅部分を表します。

### 1 表示を確認する



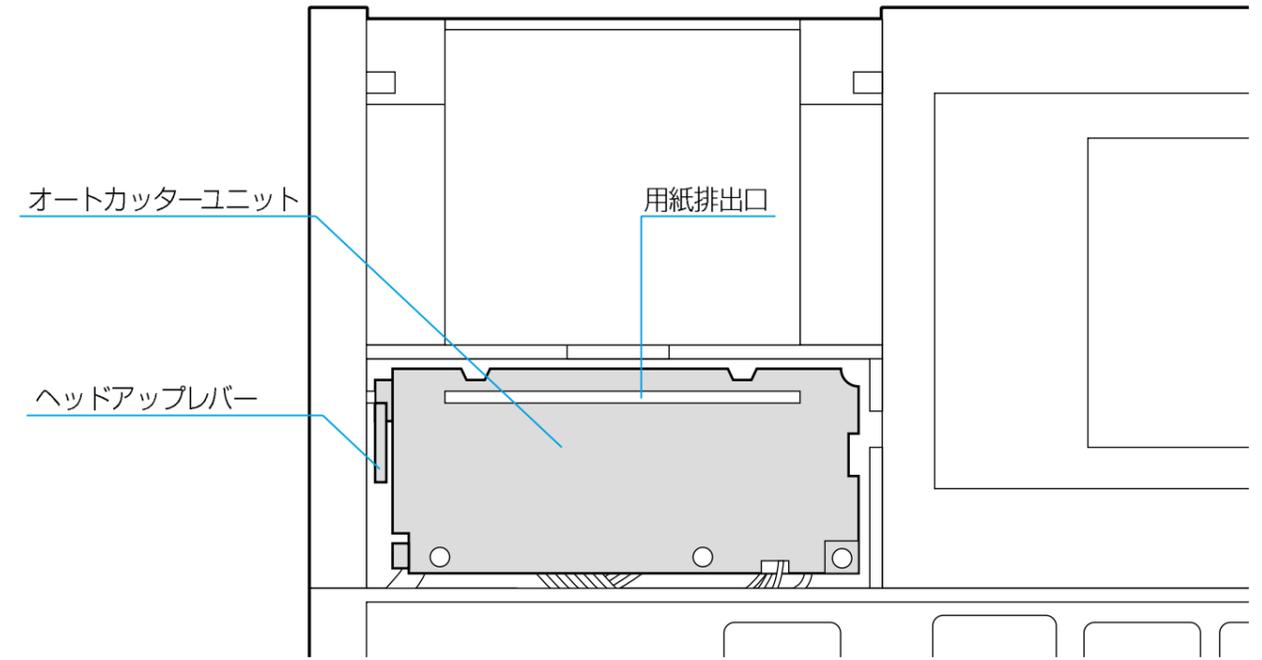
測定台に何も載っておらず風袋の設定がされていない状態で、表示が0.0kgになっていないことを確認します。

### 2 ゼロリセットする



を押してください。  
表示が0.0kgに戻ります。

## プリンタユニットの名称



※上図は、コントローラ部のプリント用ロール紙カバー及びプリンタカバーを外し、真上から見た状態です。

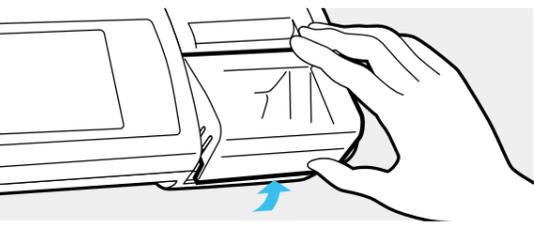


## ⚠ 注意

■用紙排出口から見える刃物部（用紙切断部）には、絶対に触れないでください。

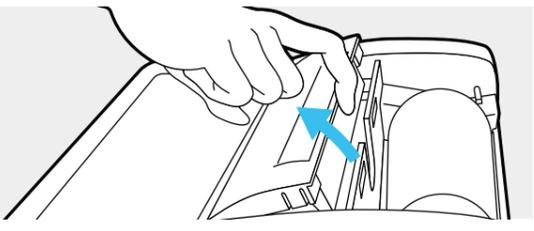
## 紙づまりの処理

1



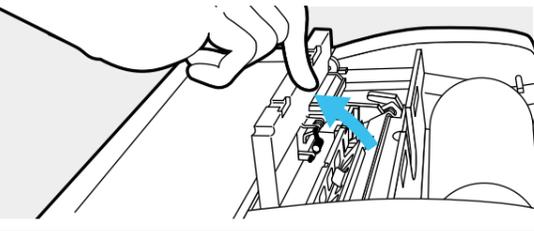
**プリント用ロール紙カバーを外す**  
コントローラー背面から、上に押し上げるようにすると簡単に取り外せます。

2



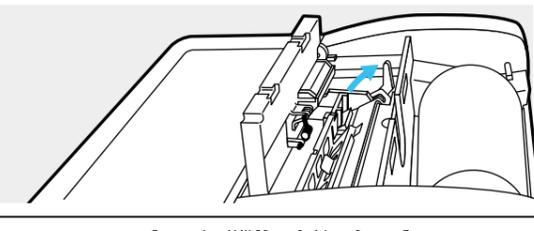
**プリンタカバーを外す**  
コントローラー正面から切り欠き部に指をかけて、上に引き上げてください。

3



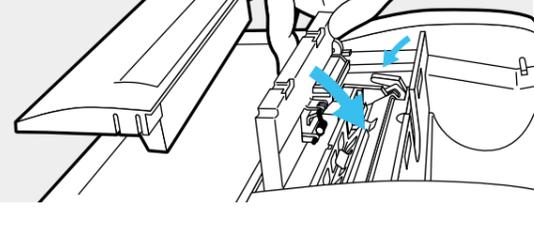
**オートカッターユニットを引き上げる**  
コントローラー正面から指をかけて、上に引き上げてください。

4



**ヘッドアップレバーを起こし、不要な紙を取り除く**  
プリント用ロール紙を取出し、不要な紙を取り除いてください。

5

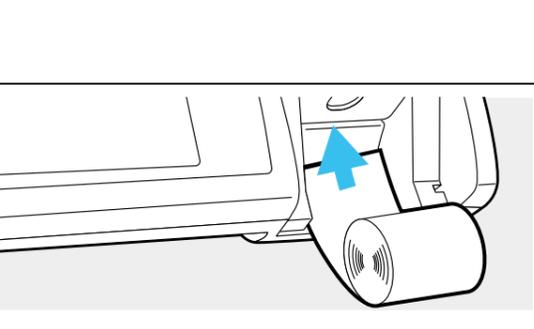


**ヘッドアップレバー、オートカッターユニット、プリンタカバーを元に戻す**  
プリンタカバーは、ツメをガイドに合わせながら、カチッと音がするまでゆっくりと押し下げます。

⚠

■ヘッドアップレバーは必ず下げてください。プリント用ロール紙がオートカットされず、排出され続けます。

6



**プリント用ロール紙を再度セットし、プリント用ロール紙カバーを戻す**  
P.11『プリント用ロール紙のセット』の手順に従って、プリント用ロール紙を再度セットしてください。プリント用ロール紙カバーのツメをガイドに合わせながら、ゆっくりと押し下げ、プリント用ロール紙カバーを戻します。

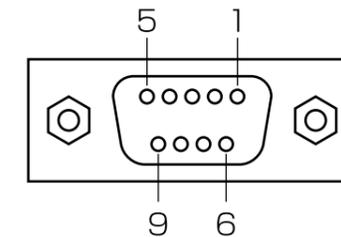
この説明は、車いす用体重計PW-630の測定結果をRS-232Cに準拠した信号として、パーソナルコンピュータ等の外部機器に出力するためのインターフェースに関するものです。

## ■仕様

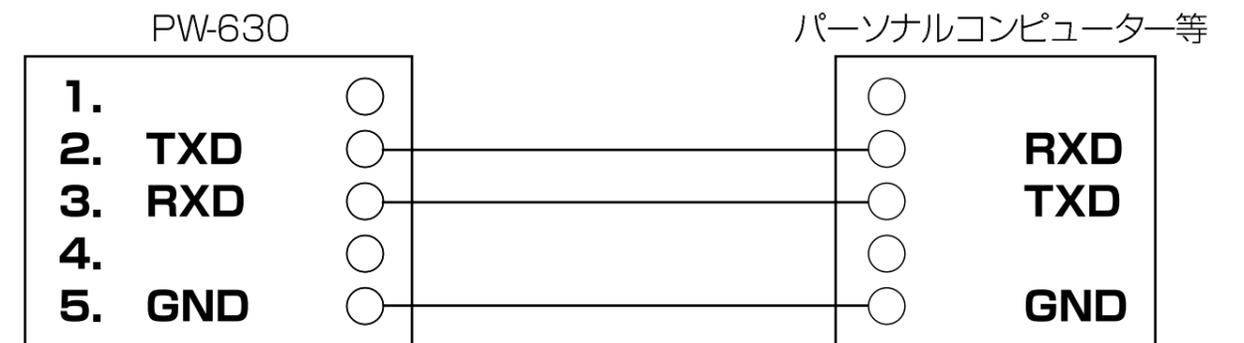
通信規格	EIA RS-232C準拠
通信方式	調歩同期式
信号速度	9600ボー
データビット長	8ビット
パリティ	なし (NONE)
ストップビット	1ビット
ターミネーター	CR+LF

## ■信号線の名称及び接続方法

端子番号	信号名
2	TXD (データ送信)
3	RXD (データ受信)
5	GND (グラウンド)

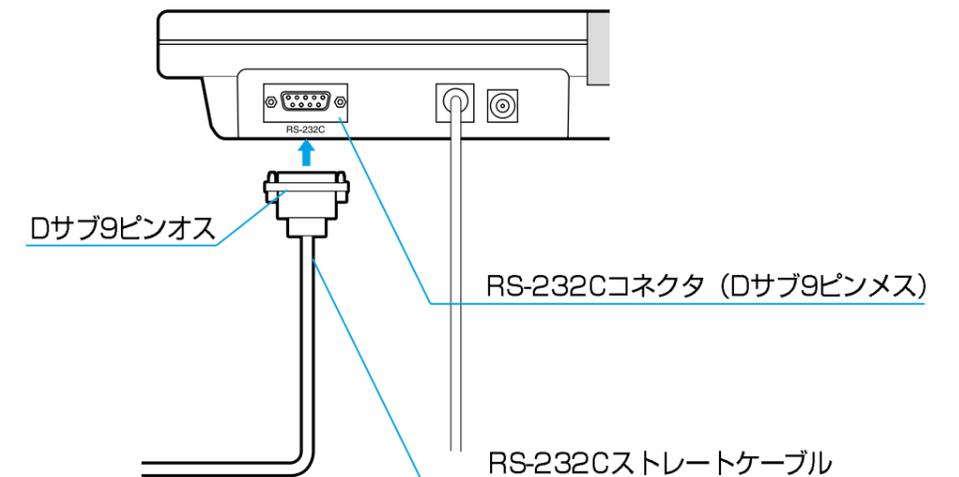


## ■接続例



## ■お知らせ

- コントローラー背面に、RS-232Cコネクタ (Dサブ9ピンメス) が付いています。
- パーソナルコンピュータ等と接続する場合は、RS-232Cストレートケーブルを使用してください。



必要なとき

必要なとき

## ■送信データ

送信データは、受信側（パソコン等）の状態にかかわらず測定直後に出力されます。このため測定以前に受信側が、常に受信可能な状態になっている必要があります。

### (1) .出力データ項目

項目名	ヘッダ	出力データ(ASCIIコード)	パターン			
			BMIモード	ローレルモード	体重計モード	
制御データ	{0	16に固定	2バイト固定	○	○	○
制御データ	0	1に固定	1バイト固定	○	○	○
制御データ	1	1に固定	1バイト固定	○	○	×
制御データ	2	1に固定	1バイト固定	○	○	×
型番	MO	"PW-630"	8バイト固定	○	○	○
日付	DA	"yy/mm/dd"	11バイト固定	○	○	○
時間	TI	"hh:mm"	7バイト固定	○	○	○
ID番号	ID	"xxxxxxxxxx"	12バイト固定	○	○	○
身長	Hm	xxx.x	4~5バイト	○	○	×
体重	Wk	xxx.x	3~5バイト	○	○	○
メモリ1量	Pa	xxx.x	3~5バイト	○	○	○
メモリ2量	Pb	xxx.x	3~5バイト	○	○	○
着衣量	Pt	xxx.x	3~5バイト	○	○	○
風袋量	Ta	xxx.x	3~5バイト	○	○	○
BMI	MI	xxx.x	3~5バイト	○	×	×
標準体重	Sw	xxx.x	3~5バイト	○	×	×
肥満度	OV	-xxx.x	3~6バイト	○	×	×
ローレル指数	RO	xxxx.x	4~6バイト	×	○	×
チェックサム	CS	xx	2バイト固定	○	○	○

### お知らせ

- 各データはカンマ(,)で区切られています。
- ターミネータ(データの最後)は、CR(ASCIIコード 0DH)、LF(ASCIIコード 0AH)です。
- 1~4項の制御データは拡張用です。現在は未使用のため、受け取り側は無視できます。
- ID番号が有効でない場合は、"0000000000"が出力されます。
- 風袋量(メモリ1、メモリ2、着衣量、風袋量)が有効でない場合は、それぞれ0.0が出力されます。

### ■RS-232C出力データフォーマット例 (BMIモード)

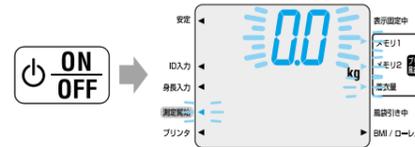
{0, 16, ~0, 1, ~1, 1, ~2, 1, MO, "PW-630", DA, "05/11/01", TI, "18:52", ID, "0000000002", Hm, 174.0, Wk, 79.9, Pa, 0.0, Pb, 20.0, Pt, 0.0, Ta, 0.0, MI, 26.4, Sw, 66.6, OV, 2.0, CS, A4  
上記にターミネータ(CR+LF)の付いたデータが1電文として出力されます。

パソコン等から通信を行うためのモードです。

※画面イラスト中の青表示は、点滅部分を表します。

## PCモード

1



**パソコンとコントローラーを接続し、電源を入れる**  
コントローラーの **ON/OFF** を押してください。

表示設定中  
メモリ1  
メモリ2  
着衣量  
風袋量  
BMI / ローレル指数

---

2



**PCモードに切り替える**  
パソコン側からモード切替コマンド (M) を送ってください。画面に **P [** が表示されます。

表示設定中  
メモリ1  
メモリ2  
着衣量  
風袋量  
BMI / ローレル指数

---

3

**コマンドを送信し、測定する**  
パソコンからASCIIコードを送信し、測定します。

現在の設定値の確認	[D][?][CR][LF]
風袋量をxxx.xに設定	[D][0][x][x][x][.]][x][CR][LF]
身長をxxx.xに設定	[D][3][x][x][x][.]][x][CR][LF]
ID番号をxxxxxxxxxxに設定	[D][5][x][x][x][x][x][x][x][x][x][x][CR][LF]
プリンタ状態確認	[P][?][CR][LF]
プリンタ有効に設定	[P][1][CR][LF]
プリンタ無効に設定	[P][0][CR][LF]
測定開始 (体重のみ)	[E][CR][LF]
測定開始 (BMIモード)	[G][CR][LF]
測定開始 (ローレル指数モード)	[F][CR][LF]
PCモード解除	[M][CR][LF]
測定キャンセル	[q][CR][LF]
リセット	[Q][CR][LF]

●詳細や通信手順は、当社ホームページ (<http://www.tanita.co.jp>) より通信説明書をダウンロードしてご確認ください。

体重計エラー	[E][0][CR][LF]	測定台に異常があります (通信エラー等)。
	[E][1][CR][LF]	オーバーロードです。
測定値エラー	[E][4][CR][LF]	身長値が設定されないまま測定コマンド (GあるいはF) が送られてきました。

表示設定中  
メモリ1  
メモリ2  
着衣量  
風袋量  
BMI / ローレル指数

---

4



**PCモードを終了する**  
コントローラーの **ON/OFF** を押してください。

表示設定中  
メモリ1  
メモリ2  
着衣量  
風袋量  
BMI / ローレル指数

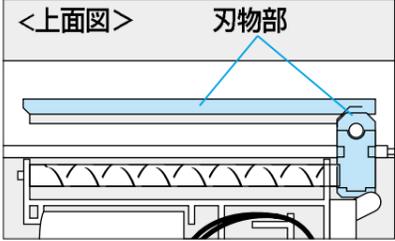
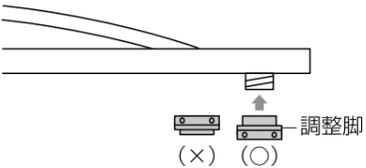
必要なとき

必要なとき

28

29

「故障かな?」と思ったら、修理をご依頼される前に下記の箇所をご確認ください。

トラブル	処置
<p>ON/OFF を押ししても何も表示しない。 BBBBBのまま動かない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンセントとACコード、ACコードとACアダプタ、ACアダプタとコントローラー、コントローラーと測定台、それぞれの接続をご確認ください。</li> <li>設置場所に振動がないかご確認ください。</li> </ul>
<p>プリンタが正常に作動しない。</p>	<p>●オートカッターユニットの中に不要な紙が残っている可能性があります。パーティングラインに沿ってオートカッターユニットを開け、不要な紙を取り除いてください。</p> <p>※故障の原因になりますので、オートカッターユニットは必要時以外は開けることはお控えください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>⚠注意</b></p> <p>■けがの恐れがありますので、用紙排出口から見える刃物部（用紙切断部）には、絶対に触れないでください。</p> <p>&lt;上面図&gt; <b>刃物部</b></p>  </div>
<p>プリンタに出力されない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリント用ロール紙がなくなっていないか、ご確認ください。</li> <li>表示部の『プリンタ』の所に▲マークが点灯しているか、ご確認ください。</li> <li>※ P.13 『設定の変更』をご覧ください。</li> <li>印刷項目が全てオフになっていないか、ご確認ください。</li> </ul>
<p>PEndと表示され、測定できない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリント用ロール紙がなくなりました。新しいプリント用ロール紙を入れてください。</li> <li>※ P.11 『プリント用ロール紙のセット』をご覧ください。</li> <li>※ (クリア) キーを押すことにより、プリント機能を作動させずに測定することができます。</li> <li>プリント用ロール紙がきちんと紙送りされているか、ご確認ください。</li> <li>ヘッドアップレバーが起きていないか、ご確認ください。</li> <li>※ P.25 『紙づまりの処理』をご覧ください。</li> </ul>
<p>測定中にエラー表示 (E01、E11、E12、E13、E14) が出て測定できない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●機器の再調整が必要です。ご購入先までお問い合わせください。</li> <li>※ E11表示の場合は、まずコードの接続をご確認ください。</li> </ul>
<p>体重測定中にエラー表示 ---- が出て測定できない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ひょう量 (300kg) を超えた計量を行っていないか、ご確認ください。</li> </ul>
<p>P [ と表示され、測定できない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コントローラーの ON/OFF を押し、装置の電源を入れ直して下さい。通常画面に戻ります (P.29 ページ『PCモード』参照)。</li> </ul>
<p>uuuuuが表示され測定できない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●測定台に30kg以上のものがのっています。</li> <li>●測定台が正常に設置されていません。</li> </ul>
<p>体重が正しく測定できない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●調整脚が正しく取り付けられているか、ご確認ください。</li> </ul> <div style="text-align: center;">  <p>(x) (o) 調整脚</p> </div>

機種番号		PW-630
体重測定部	計量方法	電気抵抗線式はかり
	型式承認番号	第D056号 精度等級3級
	ひょう量 (最大計量)	300kg (風袋量を含む)
	目量 (最小表示)	0.1kg
表示	身長	90.0~249.9cm (0.1cm単位)
	体重	2.0~300.0kg (0.1kg単位)
	BMI	体重 (kg) / 身長 <sup>2</sup> (m)
	ローレル指数	{体重 (kg) / 身長 <sup>3</sup> (cm)} × 10 <sup>7</sup>
印字出力項目	日付・時間	2005/1/1~2099/12/31
	IDナンバー	0000000000~9999999999
	着衣量	0.1kg単位
	標準体重	0.1kg単位
	肥満度	0.1%単位
	BMIグラフ	12段階
	IDナンバー	0~9999999999 (10桁まで入力可能)
入力項目	風袋量設定	0.1~150.0kg (0.1kg単位)
	身長	90.0~249.9cm (0.1cm単位)
選択項目	前回風袋量の呼出の設定	有/無
	ID入力確認時間の設定	0~60秒
	体格指数の設定	有/無
	体格指数の種類	BMI/ローレル指数
	プリント枚数の設定	0~9枚
	印刷項目の設定	TANITA、機種名、日付・時間、IDナンバー、身長、体重・風袋量、BMI/ローレル指数、標準体重、肥満度、BMIグラフ
	表示固定時間の設定 表示固定解除機能の設定	0~60秒 (プリント枚数を0枚に設定している場合のみ) 有/無
表示部	LCD (上段: 5桁22mm 下段: 6桁16mm)	
外部インターフェイス	RS-232C (Dサブ9ピンメスコネクタ) 双方向入出力	
電源	入力AC100V (50/60Hz)、出力DC5V3.5A	
消費電力	17.5W以下	
使用温度範囲 (保管温度範囲)	0~35℃ (-10~60℃)	
質量	コントローラー	約1kg
	計量部	約31kg
サービスパーツ	プリント用ロール紙 [No.2903 (感熱紙、巻径55mm、巻長約34m)]	

### ⚠注意

■専用のプリント用ロール紙以外をご使用になった場合、印字品質やサーマルヘッドの寿命を保証できない場合があります。

必要なとき

必要なとき